

令和2年度
都筑区・アフリカ
国際交流事業

絵が語る子どもたちの日常

第7回 都筑・ボツワナ交流児童画展

その距離 約 13,600 キロメートル。絵画のテーマは「お互いの友達に伝えたいこと」。いくつもの国境を超えて、子どもたちの好奇心が世界をつなぎます。

今年度もアフリカ南部「ボツワナ共和国」の首都ハボロネにあるベン・テマ小学校と都筑区の茅ヶ崎小学校の児童が絵画による交流を行います。

今年は新型コロナウイルスの影響によりボツワナでは数回のロックダウンが実施され、ベン・テマ小学校も休校が続きましたが、今回の児童画展に向け絵を制作してくれました。

都筑区では、両校の3年生の児童が描いた絵画等（茅ヶ崎小学校 148 点、ベン・テマ小学校 60 点、あわせて 208 点と子どもたちの日常写真）の展示を、次の日程で実施します。報道関係者の皆様、是非取材にお越しくください。

開催日時・会場

◆都筑区総合庁舎1階 区民ホール

令和2年12月17日(木)～24日(木)
8:45～17:00 (最終日は15:00まで)

◆JICA横浜

令和3年3月3日(水)～31日(水)
10:00～18:00 (最終入館17:30、最終日は12:00まで)



ベン・テマ小学校で
絵をかかげる児童たち

(写真：都筑多文化・青少年交流プラザ)

都筑区とボツワナ共和国とのつながり



平成20年に横浜で開催された「第4回アフリカ開発会議」の際に、“一駅一国運動”や“一校一国運動”で区内の駅と小学校（センター南・茅ヶ崎小学校）がボツワナ共和国を担当したことがきっかけで交流が始まりました。その後も、都筑区では、都筑多文化・青少年交流プラザの取組など、様々な機会を通じて交流を深めてきました。

今年は、12月7日に在ボツワナ日本国大使館と在日ボツワナ共和国大使館、茅ヶ崎小学校をオンラインでつなぎ、画面を通し、13,600 kmの距離を超えた交流を実施しました。



オンライン交流の様子

※詳細は添付チラシをご覧ください。取材を希望される場合は、事前に下記担当までご連絡ください。

お問合せ先

都筑区地域振興課長 篠崎 浩晶 Tel 045-948-2230